

下請けの低収益から脱出したければ、販売という「難行苦行」に耐えなければならない。

下請会社の社長は、申し合わせたように「自社商品」を持ちたいと言う。下請加工の低収益から脱したいからだ。そこであれこれ新商品を工夫する。しかし絶対に自ら売ろうとはしない。

下請加工と言うのは、事業経営で最も大切で、最も難しく最も苦しく、最も根気強く推進しなければ成功しない「販売」という活動をしなくてもすむ。一番苦しいことを避けているのだから、低収益は当たり前であり、その難しい販売をやっている親会社をうらみに思うのは明らかに間違っている。下請の低収益から脱出したければ、販売という「難行苦行」に耐えなければならないことを知ってもらいたい。

販売の苦勞はご免こうむりたいが、高収益だけは手に入るような新商品は、世の中にはないのである

一倉定の社長学第4巻「新事業・新商品開発」より

□社長は企業の将来に手を打つ人であります。前向きに物を考え、前向きに手を打つ、これが社長の仕事です。難しい新事業は他人に任せ、自らは永年手慣れた仕事をしていて、その新事業からは、はじめから将来の収益など期待できません。

□2000年～2005年の間に15才～64才の現役世代は絶対数で何人減っていて、65才以上の高齢者はどれくらい増えていると思いますか？大阪は31万人減少で日本最大の現役減少地帯です。二位が北海道の14万、三位が埼玉12万、兵庫11万、千葉8万と続いています。

また65才以上の高齢者増加一位は東京39万、二位大阪32万人、神奈川31万、埼玉27万と続きます。

企業は出店を繰り返し、増店をして売り上げを確保しようとはしますが、決して店舗当たりの売り上げは増額になっていないと思います。2005年以降も同じ傾向が続いているのは間違いありません。200万人の団塊の世代が毎年現役を退き老人化しているのです。内需縮小が日本における重要な問題だと知るべきです。

みなさん大量生産、低価格商品で大量販売の時代は終わりを告げています。

これからの商品開発はどうあるべきか、これからの販売戦略はどう動くべきでしょうか？

魅力的な商品の工夫→日本人一人あたりの購入回数の増加→売り上げの維持上昇→勤労者への配分増加→内需の拡大→さらなる売上増加という好循環を手の届くところから実現していくしかありません。詳しい説明は別の機会にして、実は、売れている商品・企画・イメージがあります。次月にご紹介したいと思います。

大阪府製麺商工業協同組合 理事長 太田年明

全麺連より

全麺連より多くの書類案内等が届いています。
お気軽に、事務局にお越しご覧下さい。

- 食品安全モニターからの報告
- 食物アレルギーにおけるリスクコミュニケーション
- フジオフード新業態「鶴さんうどん」箕面に
- 群馬県館林市に製粉ミュージアム建設
日清製粉グループ 2012年秋
- 香川県をうどん県に改名 - アクセス殺到
- 食糧高騰の要因は新興国の需要増加
- ゆで太郎セルフそば店、倍増首都圏へ
- TPP参加の意義 木村福成慶応義塾大学教授
- TPP反対議連 山田正彦前農相
- 2011年産玄そば安値でスタート
- 沖縄そばをもっとおいしく勉強会
- 朝食の危機！値上げ続々
- 10月10日は冷凍めんの日
- 小麦や乳製品値上げ
- バター値上げ 転嫁苦慮
- 穀物価格が急落

理事会報告

10月20日(木曜)
午後3時～5時 事務局に於いて

出席理事 8名・委任状2名 欠席 1名
出席者 監事、相談役、事務局 計12名
組合員の動向 組合員 57社 賛助会員 58社

■ 開会挨拶 理事長 太田年明

■ 報告事項

- 1・11/8日清秋季セミナーの件
- 2・西南支部 西内章男氏お母様告別式の件

■ 上程議案事項

- 1・組合員(久保製麺所)廃業・脱退の件 可決
- 2・事務局長 柳さん定年の件 可決
新規募集報告と決定の件 可決
- 3・研修旅行の件 11/5～11/6 可決
参加者 現在18名
- 4・親睦 ゴルフ大会 10/27の件 可決
忘年会 12/3
事務局員 柳、河村、中室、前外間
歓迎、送別会の同時開催 可決
- 5・会館の塔屋 防水工事 工事スミ
タイル張替工事 継続審議
- 6・新年会・総会の日程 1/12の予定 次月議案



有限会社 梅ヶ枝製麺所

東支部

代表取締役 末吉 正信

■製麺業者の多くが、うどん店での自家製麺からの始まりであったように、父が創めた梅ヶ枝製麺もまたそのひとつであった。大正12年に株式会社にしたとのことであるので、その時代としては先を行ってた事業家であったに違いない。だから創業はもう100年を超える。

末吉社長は「梅ヶ枝の名前を継いだことに感謝している」と最初に話された。石臼で粉を引き、練り、麺を作って自店で使うとともに、リヤカーで麺を卸に回った祖父。父の兄弟も麺屋を初めていた。

■昭和57年31歳、兄から分かれて独立、自分で探してきた鶴見区の土地に工場を建てた。2～3袋製造で預金なし、借金ありからスタートしたが花博まで上り調子でやってこれた。2000年に釜が故障し、他の設備等もあって茹で麺製造を止める。生麺業務用にシフトしていき量販店、スーパーからの撤退をした。当時で売上400万ダウンは厳しかった。

■業務用生ラーメンを専門にして営業を続けてきたが4年前、大手ラーメンチェーンの民事再生に伴い大きな債権を負った。大変苦しかったが社員一同と共に協力しあって何とか乗り切れた。1～2年で元の近くまで戻れたのには喜んでいる。

■父親ゆずりだろうか、人の世話をするのが好きだ。子供会、町会長をやってきた。民生委員も12年になる。若い人には就職を、老人の人たちの話を聞いてあげる。地域の人々の喜びが自分の楽しみだ。二女が仕事を手伝ってくれているが、家族が健康で、笑いがあって、協力し合い笑顔で居られるのが一番のことだと思っている。

■健康は朝歩きからです。5時45分より60分間は、もう4年続けている。ドライバーの飛距離が伸びるので止められないよ。趣味はゴルフと三味線。実は20才より民謡を習ってきて25歳頃より三味線を初めていた。40歳で東京まで師範の試験を受けに行行って取った。

■目標は「大阪一番のめん創り屋」どんな麺でも、お客様の要望に、的確にスピーディーに作り上げる麺屋でありたい。今は吉野産のヨモギを使ったよもぎうどん。丹波の黒豆を入れた黒豆蕎麦等がお勧めだがネット販売にも力を入れていきたい。

■最後に四女の婿を以前8年間仕込んだが引き抜かれて出ている。実は秘かに帰ってこないかと期待しているのだが…。60才を過ぎ、人に信頼される自分でありたいと考えております。



定年に伴い新しい事務員さんが11月より来られます。

柳事務局長が11月21日にて定年となります。今後は委嘱員として、引き続き局長をお願いし、週3日間（原則・月、水、金）の出勤になります。同時に河村職員、中室職員も、引き継ぎ後退職となります。

長い間の御苦労をありがとうございました。

新しい事務局員のご紹介

氏名 前外間 直美 まえそとま なおみ
 住所 泉大津市森町
 職歴 社会保険協会 公認会計士事務所等
 資格 医療事務管理士1級
 日商簿記検定 2級 他
 JDJ 経理ソフト入力経験あり

◆ 面接で感じたこと ◆

笑顔が素敵な方です。
 気配りと協調性を持っておられると思います。
 翌日に繰り返さない、即日処理、期限厳守に努める人です。
 初対面の人にも気さくに打ち解けて、
 笑顔のコミュニケーションができる人です。

よりがな
氏名

前外間直美

履歴書より〈自筆〉

弊社は独自の製粉技術を駆使して、 高品質で安全な小麦粉をお客様にお届けし続けています

組合員の皆様、こんにちは。日頃は弊社小麦粉をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

弊社は大阪市港区の安治川沿いに位置し、外国や北海道からの原料小麦を直接搬入できる好立地にあります。私たちは製麺企業をはじめとするお客様のご要望にお応えするため、原料を厳選し、その加工適正を利用して、皆様のニーズ・要求に合った高品質で安全な小麦粉を安定供給し、皆様方の食生活を小麦粉の面から応援しています。

また、「食の安全・安心」意識を深め、製品の安全性を高めるためにISO9001を2002年に認証取得し、AIB統合基準を今年4月に合格致しました。

さて、この場を借りて弊社小麦粉の中で代表的な麺用粉2銘柄について商品提案をさせて頂きたいと思っております。1つめは中華麺用粉「スーパー昇龍」で、オーストラリア産小麦を使用し、蛋白が高いにもかかわらずでん粉の質は軟かく、色調が明るく、ホシが出にくく、変色が少ない小麦粉です。また、滑らかで粘りが強い食感が特徴です。2つめはうどん用粉「北海道探訪」で、北海道小麦を100%使用し、北海道小麦が持つ風味と粘りに代表される食感が特徴です。

弊社はこれからも皆様と共に麺業界のお役に立てるよう頑張りますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

前田産業株式会社

〒552-0006

大阪府大阪市港区石田2-3-19

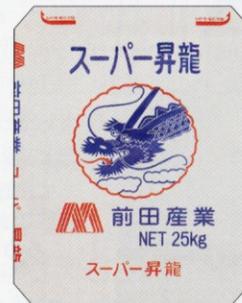
電話 06-6572-2251

FAX 06-6574-3726

<http://mayeda-sangyo.co.jp/>

製粉事業営業部 今津 学

携帯 080-4065-5428



組合員の皆様、並びに賛助会員の皆様こんにちは。このたびは、誠に恐縮ではありますが弊社のPRをさせていただきます。

私たちは兵庫県尼崎市に拠点を置く茹で麺・蒸麺製造機械の会社です。今から10年前、(株)ムラカミの閉社により設計事務所からスタートしたのが始まりです。

その後、お客様のご厚意により、少しずつではありますが、部品の納品や修理、改造工事、点検作業、新規の製造ラインの製作までさせていただいております。10年を越えましたが先人のご苦勞を想えば、まだまだです。製麺機械業界では、まだまだ新参者です。

お陰様で10年地元、関西を中心に、良いお客様にも恵まれて、可愛がっていただいております。日々、社員一同頑張っております。

今後とも宜しく願いいたします。



大阪うどん
大好きです。



このページは、賛助研修会員さまのご紹介ページです。掲載は、研修担当理事よりお願い申し上げますが、会員さまよりの要望も承りますので、ご希望の方は、事務局までご連絡ください。また案内パンフ等も同封して、組合員様に送りますので、60部ほどをご用意いただければ幸いです。

平成 23 年 10 月 27 日 木曜日

奈良柳生 CC にて第 2 回大阪府製麺組合理事長杯ゴルフコンペが開催されました。

昨年の雨天とうって変わって今年は雲ひとつない晴天に恵まれ、19名の参加による楽しい戦いが繰り広げられました。

昨年は新太田理事長の優勝で賞の独り占めの感がありましたが、今年は大接戦になりました。

1位から5位までが同じネットとなるという珍しい状況。ハンディ上位の石田氏の優勝と決まりました。

気の毒なのは4位の藤田さん、賞にもれ1打の重みを感じたことでしょうか。グリーンの状態が良く、非常に速い状態であったからショートパットでみなさんご苦労されたと思います。

素晴らしいコースと天気、参加された楽しい仲間感謝を申し上げます。

成績表

	氏名	会社名	Out	In	Gross	HDCP	NET	次回HD	備考
優勝	石田 博	(株)イシダデリカフーズ	41	38	79	5.0	74.0	3.0	
2位	主原 誠二	(有)永田食品	49	42	91	17.0	74.0	13.0	
3位	森野 潔	森野カンパニー	47	49	96	22.0	74.0	19.0	
4	藤田 太樹	近畿製粉(株)	49	47	96	22.0	74.0		
5	早川 耕平	三宅製粉(株)	60	46	106	32.0	74.0	32.0	
6	大林 将浩	(株)大廻	53	49	102	26.4	75.6	23.0	初参加
7	太田 年明	(株)オオタメン	45	36	81	5.0	76.0		
8	相場 善則	正田醤油(株)	53	53	106	28.8	77.2	25.0	初参加
9	桑原 昌丈	日清製粉(株)	58	57	115	36.0	79.0	32.0	初参加
10	沖 至規	(株)沖製麺所	48	49	97	17.0	80.0		
11	末吉 正信	(有)梅ヶ枝製麺所	50	44	94	12.0	82.0		
12	日川 卓	(株)OYCフーズネット	56	49	105	23.0	82.0		
13	肥田 浩二	福島鯉(株)	57	58	115	33.0	82.0		
14	竹畑 尚達	旭製粉(株)	56	51	107	20.0	87.0	22.0	
15	板倉 敏豪	昭和産業(株)	55	59	114	27.0	87.0	29.0	
16	田口 真太郎	石川(株)	62	61	123	36.0	87.0	38.0	
17	阿部 博英	豊国ヌードル(株)	51	54	105	12.0	93.0	14.0	
BB	川合 康介	柄木田製粉(株)	63	62	125	32.0	93.0	34.0	
19	黒田 厚	大阪食糧卸(株)	51	56	107	11.0	96.0	13.0	



太田理事長(右側)より優勝盾を優勝の石田氏へ贈呈おめでとうございます

- 👑 ベストグロス賞 石田 博 79打
- 👑 ニアピン賞 日川、主原、藤田
- 👑 ドラコン賞 竹畑、板倉、主原、早川
- 👑 楽しみ券当選者 森野、肥田、石田



2011年10月27日
大阪府製麺組合理事長杯ゴルフコンペ
楽しい19名の参加者です

組合員ならびに賛助研修会員は常に増強補充中です。
ともに助け合い、情報の共有を進め、麺の普及に努めましょう。
皆様方のご発展に組合は協力をおしませぬ。
加入は事務局までご連絡ください。

大阪府製麺商工業協同組合

事務局 柳 美千子

〒550-0012 大阪府大阪市西区立売堀 1丁目12番14号

電話 06-6532-1715 FAX 06-6532-1719

Email seimen@titan.ocn.ne.jp

掲載誤り等は事務局までご連絡ください